

平成22年度 事務事業評価

整理番号
6-1

平成21年度予算	会計名称	款	項	目	事業	細事業
	一般会計	07	01	07	01	01
細事業名		観光協会等支援事業				

担当部局	商工観光部
担当課等	観光振興課
担当課長の氏名	下岡 啓二郎
担当者の氏名	川口 誠彦

PLAN	
総合計画 (前期基本計画)	基本方針 (政策) I 交流経済都市 計画項目 (施策) ⑤ 観光の振興 施策方針 1 「感動半島・京丹後」の実現
事業の目的	(どのような目的で事業を実施するか) 観光産業の振興、発展を図り、地域一体となった観光を推進するため、京丹後市観光協会の活動を支援する。 事業の目的 (平成26年度までに、どのような効果をだすか。できるだけ指標と数値で記入) 年間観光入込客数: 250万人 年間宿泊客数: 70万人 年間外国人宿泊客数: 5,000人

DO	
平成21年度事業の実績	(何を対象に、何をしたか) 京丹後市内における観光の総合的な振興を図るため、京丹後市観光協会に対し、活動補助金26,778千円、広域誘客活動事業補助金5,811千円、合計32,589千円の財政支援を行った。
平成21年度事業の効果	(実績により、どのような効果があったか。できるだけ指標と数値で記入) 年間観光入込客数 172万人【対前年94%】 年間宿泊客数 39万人【対前年86%】 年間外国人宿泊客数 612人【対前年44%】

●平成21年度決算

予算科目	歳出		歳入		
	節	金額(千円)	項目	名称	金額(千円)
	19	32,589	国庫支出金		
			府支出金		
			起債		
			分担金・負担金		
			その他		
			一般財源		32,589
事業費合計		32,589	合計		32,589

CHECK					
評価	目標達成度・・・DO(平成21年度事業の実績、あるいは効果)が、PLAN(事業の目的、あるいは平成26年度事業の効果目標)の達成に向けて順調に進捗したか				
	<table border="1"> <tr> <td>○ 進捗している(できている)</td> <td rowspan="3">理由</td> <td rowspan="3">年度当初の事業計画に基づき事業の実施については概ね順調に進捗している。しかし、入込客増加への即効性は現れず、経済不況等外的要因の影響もあり、むしろ減少している。</td> </tr> <tr> <td>▲ 少し遅れている(少しできていない)</td> </tr> <tr> <td>× 遅れている(できていない)</td> </tr> </table>	○ 進捗している(できている)	理由	年度当初の事業計画に基づき事業の実施については概ね順調に進捗している。しかし、入込客増加への即効性は現れず、経済不況等外的要因の影響もあり、むしろ減少している。	▲ 少し遅れている(少しできていない)
○ 進捗している(できている)	理由	年度当初の事業計画に基づき事業の実施については概ね順調に進捗している。しかし、入込客増加への即効性は現れず、経済不況等外的要因の影響もあり、むしろ減少している。			
▲ 少し遅れている(少しできていない)					
× 遅れている(できていない)					
評価	効率性・・・DO(平成21年度事業の実績、あるいは効果)に対して、コスト削減の余地がなかったか				
	<table border="1"> <tr> <td>○ 削減の余地がなかった</td> <td rowspan="3">理由</td> <td rowspan="3">観光の振興に向けて市観光協会の果たす役割は年々大きくなっており、削減の余地はない。</td> </tr> <tr> <td>▲ 少し削減の余地があった</td> </tr> <tr> <td>× 削減の余地があった</td> </tr> </table>	○ 削減の余地がなかった	理由	観光の振興に向けて市観光協会の果たす役割は年々大きくなっており、削減の余地はない。	▲ 少し削減の余地があった
○ 削減の余地がなかった	理由	観光の振興に向けて市観光協会の果たす役割は年々大きくなっており、削減の余地はない。			
▲ 少し削減の余地があった					
× 削減の余地があった					

ACTION			
改善	事業内容の方向性		
	A 現状維持	理由	観光振興に向けて市観光協会の果たす役割は大きく、継続的に行う必要がある。
	B 内容の見直し		
	C 統廃合・休止・終了		
	事業規模の方向性		
	B 現状維持	理由	観光をまちづくりのリーディング産業として発展させていくため、現状を踏まえ効果的な事業を計画的に展開する必要がある。
A 事業拡大			
C 事業縮小			

平成22年度 事務事業評価

整理番号
6-3

平成21年度予算	会計名称	款	項	目	事業	細事業
	一般会計	07	01	04	04	08
細事業名		ほんもの体験観光のまち推進事業				

担当部局	商工観光部
担当課等	観光振興課
担当課長の氏名	下岡 啓二郎
担当者の氏名	上羽 正行

PLAN	
総合計画 (前期基本計画)	基本方針 (政策) I 交流経済都市 計画項目 (施策) ⑤ 観光の振興 施策方針 1 「感動半島・京丹後」の実現 4 四季型滞在観光の推進
事業の目的	(どのような目的で事業を実施するか) 近年の旅行志向に対応し、本市の豊かな自然、産業を活用した体験型観光を推進し、観光振興並びに観光関連産業、地域の活性化を図る。 事業の目的 (平成26年度までに、どのような効果をだすか。できるだけ指標と数値で記入) 着地型観光を推進する組織の自立化 観光窓口の一本化 四季型滞在観光の実現

DO	
平成21年度事業の実績	(何を対象に、何をしたか) ・体験型観光推進協議会で体験型観光のあり方、仕組み等を検討し、情報発信等を行った。 ・市民、観光事業者等を対象に、観光まちづくりフォーラムを開催し、市民の観光まちづくりに対する理解普及を図った。 ・製造業者による見学、体験施設を整備に対する補助金「観光まちづくり推進事業補助金」を2件交付し、産業観光、体験型観光の推進を図った。
平成21年度事業の効果	(実績により、どのような効果があったか。できるだけ指標と数値で記入) 観光フォーラムの開催による市民への啓発 観光まちづくり推進事業補助金による産業観光の推進(2件)

●平成21年度決算

予算科目	歳出		歳入		
	節	金額(千円)	項目	名称	金額(千円)
財源内訳	8	65	国庫支出金		
	9	32	府支出金		
	11	59	起債		
	12	70	分担金・負担金		
	14	100	その他		
	19	5,000			
事業費合計		5,326	一般財源		5,326
			合計		5,326

CHECK					
評価	目標達成度・・・DO(平成21年度事業の実績、あるいは効果)が、PLAN(事業の目的、あるいは平成26年度事業の効果目標)の達成に向けて順調に進捗したか				
	<table border="1"> <tr> <td>○ 進捗している(できている)</td> <td rowspan="3">理由</td> <td rowspan="3">体験型観光を推進する仕組み等の検討がなされ、所属する団体各個において統一的な取組みがなされた。観光まちづくり推進事業補助金の初めての活用事例が2件あり、産業観光の面でも進捗があった。</td> </tr> <tr> <td>▲ 少し遅れている(少しできていない)</td> </tr> <tr> <td>× 遅れている(できていない)</td> </tr> </table>	○ 進捗している(できている)	理由	体験型観光を推進する仕組み等の検討がなされ、所属する団体各個において統一的な取組みがなされた。観光まちづくり推進事業補助金の初めての活用事例が2件あり、産業観光の面でも進捗があった。	▲ 少し遅れている(少しできていない)
○ 進捗している(できている)	理由	体験型観光を推進する仕組み等の検討がなされ、所属する団体各個において統一的な取組みがなされた。観光まちづくり推進事業補助金の初めての活用事例が2件あり、産業観光の面でも進捗があった。			
▲ 少し遅れている(少しできていない)					
× 遅れている(できていない)					
評価	効率性・・・DO(平成21年度事業の実績、あるいは効果)に対して、コスト削減の余地がなかったか				
	<table border="1"> <tr> <td>○ 削減の余地がなかった</td> <td rowspan="3">理由</td> <td rowspan="3">協議会開催に係る経費、ならびに観光のまちづくり推進事業補助金要綱に基づく補助金の交付であり、削減の余地はないものとする。</td> </tr> <tr> <td>▲ 少し削減の余地があった</td> </tr> <tr> <td>× 削減の余地があった</td> </tr> </table>	○ 削減の余地がなかった	理由	協議会開催に係る経費、ならびに観光のまちづくり推進事業補助金要綱に基づく補助金の交付であり、削減の余地はないものとする。	▲ 少し削減の余地があった
○ 削減の余地がなかった	理由	協議会開催に係る経費、ならびに観光のまちづくり推進事業補助金要綱に基づく補助金の交付であり、削減の余地はないものとする。			
▲ 少し削減の余地があった					
× 削減の余地があった					

ACTION								
改善	事業内容の方向性							
	<table border="1"> <tr> <td>B</td> <td>A 現状維持</td> <td rowspan="3">理由</td> <td rowspan="3">体験型観光推進協議会において検討された内容を具現化する段階を迎えた。</td> </tr> <tr> <td></td> <td>B 内容の見直し</td> </tr> <tr> <td></td> <td>C 統廃合・休止・終了</td> </tr> </table>	B	A 現状維持	理由	体験型観光推進協議会において検討された内容を具現化する段階を迎えた。		B 内容の見直し	
B	A 現状維持	理由	体験型観光推進協議会において検討された内容を具現化する段階を迎えた。					
	B 内容の見直し							
	C 統廃合・休止・終了							
改善	事業規模の方向性							
	<table border="1"> <tr> <td>B</td> <td>A 事業拡大</td> <td rowspan="3">理由</td> <td rowspan="3">事業の削除と新規ビルドで経費を抑える。</td> </tr> <tr> <td></td> <td>B 現状維持</td> </tr> <tr> <td></td> <td>C 事業縮小</td> </tr> </table>	B	A 事業拡大	理由	事業の削除と新規ビルドで経費を抑える。		B 現状維持	
B	A 事業拡大	理由	事業の削除と新規ビルドで経費を抑える。					
	B 現状維持							
	C 事業縮小							

平成22年度 事務事業評価

整理番号
6-4

平成21年度予算	会計名称	款	項	目	事業	細事業
	一般会計	07	01	04	04	11
細事業名		世界ジオパークネットワーク加盟推進事業				

担当部局	商工観光部
担当課等	観光振興課
担当課長の氏名	下岡 啓二郎
担当者の氏名	能勢 知生

PLAN	
総合計画 (前期基本計画)	基本方針 (政策) I 交流経済都市 計画項目 (施策) ⑤ 観光の振興 施策方針 1 「感動半島・京丹後」の実現
事業の目的	(どのような目的で事業を実施するか) 世界ジオパークネットワークへ加盟し、更なる山陰海岸ジオパークの活動を推進する。 事業の效果目標 (平成26年度までに、どのような効果をだすか。できるだけ指標と数値で記入) 山陰海岸ジオパークの推進 山陰海岸ジオパークの世界認定 交流人口の拡大

DO	
平成21年度事業の実績	(何を対象に、何をしたか) 山陰海岸ジオパーク推進のため、ジオフォーラム・現地見学会・ガイド養成講座等を実施するとともに、ジオサイト説明看板や総合案内板等を設置・充実させた。
平成21年度事業の効果	(実績により、どのような効果があったか。できるだけ指標と数値で記入) 世界認定に向け、日本の推薦候補地に選ばれた。

●平成21年度決算

予算科目	歳出		歳入		
	節	金額(千円)	項目	名称	金額(千円)
財源内訳	8	89	国庫支出金		
	9	140	府支出金		
	11	97	起債		
	12	45	分担金・負担金		
	13		その他		
	14	30			
	19	1,010	一般財源		1,411
事業費合計		1,411	合計		1,411

CHECK				
評価	目標達成度・・・DO(平成21年度事業の実績、あるいは効果)が、PLAN(事業の目的、あるいは平成26年度事業の効果目標)の達成に向けて順調に進捗したか			
	<table border="1"> <tr> <td>○ 進捗している(できている)</td> <td rowspan="3">理由 世界認定に向け、日本の推薦候補地に選ばれた。</td> </tr> <tr> <td>○ ▲ 少し遅れている(少しできていない)</td> </tr> <tr> <td>○ × 遅れている(できていない)</td> </tr> </table>	○ 進捗している(できている)	理由 世界認定に向け、日本の推薦候補地に選ばれた。	○ ▲ 少し遅れている(少しできていない)
○ 進捗している(できている)	理由 世界認定に向け、日本の推薦候補地に選ばれた。			
○ ▲ 少し遅れている(少しできていない)				
○ × 遅れている(できていない)				
評価	効率性・・・DO(平成21年度事業の実績、あるいは効果)に対して、コスト削減の余地がなかったか			
	<table border="1"> <tr> <td>○ 削減の余地がなかった</td> <td rowspan="3">理由 山陰海岸ジオパークにおける京都府・京丹後市内の取り組みは遅れ気味であり、更なる充実が求められている。</td> </tr> <tr> <td>○ ▲ 少し削減の余地があった</td> </tr> <tr> <td>○ × 削減の余地があった</td> </tr> </table>	○ 削減の余地がなかった	理由 山陰海岸ジオパークにおける京都府・京丹後市内の取り組みは遅れ気味であり、更なる充実が求められている。	○ ▲ 少し削減の余地があった
○ 削減の余地がなかった	理由 山陰海岸ジオパークにおける京都府・京丹後市内の取り組みは遅れ気味であり、更なる充実が求められている。			
○ ▲ 少し削減の余地があった				
○ × 削減の余地があった				

ACTION		
改善	事業内容の方向性	
	A 現状維持	理由 地域資源としての「山陰海岸ジオパーク」は貴重であり、その活動は継続的に推進していく必要がある。
	B 内容の見直し	
	C 統廃合・休止・終了	
	事業規模の方向性	
	B 現状維持	理由 山陰海岸ジオパークの推進のためには、更なる取り組みが必要である。
A 事業拡大		
C 事業縮小		

平成22年度 事務事業評価

整理番号
6-5

平成21年度予算	会計名称	款	項	目	事業	細事業
	一般会計	07	01	04	05	01
細事業名		観光の魅力づくり推進事業				

担当部局	商工観光部
担当課等	観光振興課
担当課長の氏名	下岡 啓二郎
担当者の氏名	引野 雅文

PLAN	
総合計画 (前期基本計画)	基本方針 (政策) I 交流経済都市 計画項目 (施策) ⑤ 観光の振興 施策方針 1 「感動半島・京丹後」の実現
事業の目的	(どのような目的で事業を実施するか) 豊富な観光資源を活用した魅力ある観光地づくりを推進するため、ソフト、ハード両面における観光の魅力づくりを推進する。 事業の目的 (平成26年度までに、どのような効果をだすか。できるだけ指標と数値で記入) 魅力ある観光地づくりの推進
	4 四季型滞在観光の推進 5 健康志向に対応した観光の推進

DO	
平成21年度事業の実績	(何を対象に、何をしたか) 観光関係団体、事業者等が実施する観光の魅力づくりに寄与する事業に対して、観光インフラ整備等促進実行調整費基金(以下、「観光インフラ基金」)を活用し、補助金(計13件、39,694千円)を交付した。
平成21年度事業の効果	(実績により、どのような効果があったか。できるだけ指標と数値で記入) 魅力ある観光地づくりの推進が図れた

●平成21年度決算

予算科目	歳出		歳入		
	節	金額(千円)	項目	名称	金額(千円)
財源内訳	8	112	国庫支出金		
	9	17	府支出金		
	19	39,694	起債		
			分担金・負担金		
			その他	観光インフラ基金繰入	39,694
			一般財源		129
事業費合計		39,823	合計		39,823

CHECK					
評価	目標達成度・・・DO(平成21年度事業の実績、あるいは効果)が、PLAN(事業の目的、あるいは平成26年度事業の効果目標)の達成に向けて順調に進捗したか				
	<table border="1"> <tr> <td>○ 進捗している(できている)</td> <td rowspan="3">理由</td> <td rowspan="3">温泉源の維持管理等、観光資源を活用した観光地づくりに有益な事業に対して支援を行い、観光の魅力づくりを推進することができた。</td> </tr> <tr> <td>▲ 少し遅れている(少しできていない)</td> </tr> <tr> <td>× 遅れている(できていない)</td> </tr> </table>	○ 進捗している(できている)	理由	温泉源の維持管理等、観光資源を活用した観光地づくりに有益な事業に対して支援を行い、観光の魅力づくりを推進することができた。	▲ 少し遅れている(少しできていない)
○ 進捗している(できている)	理由	温泉源の維持管理等、観光資源を活用した観光地づくりに有益な事業に対して支援を行い、観光の魅力づくりを推進することができた。			
▲ 少し遅れている(少しできていない)					
× 遅れている(できていない)					
評価	効率性・・・DO(平成21年度事業の実績、あるいは効果)に対して、コスト削減の余地がなかったか				
	<table border="1"> <tr> <td>○ 削減の余地がなかった</td> <td rowspan="3">理由</td> <td rowspan="3">市観光の魅力づくり推進事業補助金交付要綱に基づくものであり、削減の余地はない</td> </tr> <tr> <td>▲ 少し削減の余地があった</td> </tr> <tr> <td>× 削減の余地があった</td> </tr> </table>	○ 削減の余地がなかった	理由	市観光の魅力づくり推進事業補助金交付要綱に基づくものであり、削減の余地はない	▲ 少し削減の余地があった
○ 削減の余地がなかった	理由	市観光の魅力づくり推進事業補助金交付要綱に基づくものであり、削減の余地はない			
▲ 少し削減の余地があった					
× 削減の余地があった					

ACTION								
改善	事業内容の方向性							
	<table border="1"> <tr> <td>A</td> <td>A 現状維持</td> <td rowspan="3">理由</td> <td rowspan="3">民間活力による観光の魅力づくりを推進する有効な事業であり、継続的に行う必要がある。</td> </tr> <tr> <td></td> <td>B 内容の見直し</td> </tr> <tr> <td></td> <td>C 統廃合・休止・終了</td> </tr> </table>	A	A 現状維持	理由	民間活力による観光の魅力づくりを推進する有効な事業であり、継続的に行う必要がある。		B 内容の見直し	
A	A 現状維持	理由	民間活力による観光の魅力づくりを推進する有効な事業であり、継続的に行う必要がある。					
	B 内容の見直し							
	C 統廃合・休止・終了							
改善	事業規模の方向性							
	<table border="1"> <tr> <td>B</td> <td>A 事業拡大</td> <td rowspan="3">理由</td> <td rowspan="3">入湯税相当額を積み立てる基金を繰り入れて財源とするため、限られた財源の中にあつては、現状維持が妥当である。</td> </tr> <tr> <td></td> <td>B 現状維持</td> </tr> <tr> <td></td> <td>C 事業縮小</td> </tr> </table>	B	A 事業拡大	理由	入湯税相当額を積み立てる基金を繰り入れて財源とするため、限られた財源の中にあつては、現状維持が妥当である。		B 現状維持	
B	A 事業拡大	理由	入湯税相当額を積み立てる基金を繰り入れて財源とするため、限られた財源の中にあつては、現状維持が妥当である。					
	B 現状維持							
	C 事業縮小							

平成22年度 事務事業評価

整理番号
6-6

平成21年度予算	会計名称	款	項	目	事業	細事業
	一般会計	07	01	04	03	01
細事業名		水難対策事業				

担当部局	商工観光部
担当課等	観光振興課
担当課長の氏名	下岡 啓二郎
担当者の氏名	平林 洋二

PLAN	
総合計画 (前期基本計画)	基本方針 (政策) I 交流経済都市 計画項目 (施策) ⑤ 観光の振興 施策方針 3 観光資源のネットワーク
事業の目的	(どのような目的で事業を実施するか) 海水浴場において緊急時の連絡体制の整備や救命機器を備え安全安心な環境整備を行い、海水浴場の安全を確保する。 事業の目的 (平成26年度までに、どのような効果をだすか。できるだけ指標と数値で記入) 観光客等に安心安全に海水浴をしていただくとともに、夏季観光客の増加を図る。

DO	
平成21年度事業の実績	(何を対象に、何をしたか) 観光協会、地元区等へ海水浴場連絡員業務を委託し、緊急時の連絡体制整備等を行うことにより、海水浴場遊泳客に安全安心な海水浴場を提供した。
平成21年度事業の効果	(実績により、どのような効果があったか。できるだけ指標と数値で記入) 観光客に快適に利用していただいた。

●平成21年度決算

予算科目	歳出		歳入		
	節	金額(千円)	項目	名称	金額(千円)
事業費合計	11	744	国庫支出金		
	12	147	府支出金		
	13	10,031	起債		
	14	230	分担金・負担金		
	18	65	その他		
			一般財源		11,217
事業費合計		11,217	合計		11,217

CHECK				
評価	目標達成度・・・DO(平成21年度事業の実績、あるいは効果)が、PLAN(事業の目的、あるいは平成26年度事業の効果目標)の達成に向けて順調に進捗したか			
	<table border="1"> <tr> <td>○ 進捗している(できている)</td> <td rowspan="3">理由 概ね適切な維持管理が行なわれている。</td> </tr> <tr> <td>○ ▲ 少し遅れている(少しできていない)</td> </tr> <tr> <td>○ × 遅れている(できていない)</td> </tr> </table>	○ 進捗している(できている)	理由 概ね適切な維持管理が行なわれている。	○ ▲ 少し遅れている(少しできていない)
○ 進捗している(できている)	理由 概ね適切な維持管理が行なわれている。			
○ ▲ 少し遅れている(少しできていない)				
○ × 遅れている(できていない)				
評価	効率性・・・DO(平成21年度事業の実績、あるいは効果)に対して、コスト削減の余地がなかったか			
	<table border="1"> <tr> <td>○ 削減の余地がなかった</td> <td rowspan="3">理由 大部分が施設の維持管理でありすでに削減できる部分は削減している。</td> </tr> <tr> <td>○ ▲ 少し削減の余地があった</td> </tr> <tr> <td>○ × 削減の余地があった</td> </tr> </table>	○ 削減の余地がなかった	理由 大部分が施設の維持管理でありすでに削減できる部分は削減している。	○ ▲ 少し削減の余地があった
○ 削減の余地がなかった	理由 大部分が施設の維持管理でありすでに削減できる部分は削減している。			
○ ▲ 少し削減の余地があった				
○ × 削減の余地があった				

ACTION		
改善	事業内容の方向性	
	A 現状維持	理由 効果的な取組であり、現状は維持する必要がある。また、より安全安心な環境整備のため、関係機関での連絡調整を行う。
	B 内容の見直し	
	C 統廃合・休止・終了	
	事業規模の方向性	
	B 現状維持	理由 効果的な取組であり、現状は維持する必要がある。
A 事業拡大		
C 事業縮小		

平成22年度 事務事業評価

整理番号
6-7

平成21年度予算	会計名称	款	項	目	事業	細事業
	一般会計	07	01	05	01	01
細事業名		海浜等施設管理事業				

担当部局	商工観光部
担当課等	観光振興課
担当課長の氏名	下岡 啓二郎
担当者の氏名	平林 洋二

PLAN	
総合計画 (前期基本計画)	基本方針 (政策) I 交流経済都市 計画項目 (施策) ⑤ 観光の振興 施策方針 3 観光資源のネットワーク
事業の目的	(どのような目的で事業を実施するか) 海水浴場等の観光関連施設の管理を行い、観光客の利便性及び快適性の向上を図るとともに、海浜地域の美化を促進する。 事業の目的 (平成26年度までに、どのような効果をだすか。できるだけ指標と数値で記入) 観光客等が快適に施設を利用していただくとともに、利用客の増加を図る。

DO	
平成21年度事業の実績	(何を対象に、何をしたか) 施設を適切に維持管理する及び、老朽した施設を改修する。海岸漂着ゴミの撤去を行い海浜地域の美化を図る。
平成21年度事業の効果	(実績により、どのような効果があったか。できるだけ指標と数値で記入) 観光客に快適に利用していただいた。

●平成21年度決算

予算科目	歳出		歳入		
	節	金額(千円)	項目	名称	金額(千円)
財源内訳	11	2,243	国庫支出金		
	12	2,384	府支出金		
	13	16,744	起債		
	14	1,181	分担金・負担金		
	16	800	その他		
事業費合計		23,352	一般財源		23,352
			合計		23,352

CHECK					
評価	目標達成度・・・DO(平成21年度事業の実績、あるいは効果)が、PLAN(事業の目的、あるいは平成26年度事業の効果目標)の達成に向けて順調に進捗したか				
	<table border="1"> <tr> <td>○ 進捗している(できている)</td> <td rowspan="3">理由</td> <td rowspan="3">観光施設の適切な維持管理を行い、観光客等の利用に供することができた。</td> </tr> <tr> <td>▲ 少し遅れている(少しできていない)</td> </tr> <tr> <td>× 遅れている(できていない)</td> </tr> </table>	○ 進捗している(できている)	理由	観光施設の適切な維持管理を行い、観光客等の利用に供することができた。	▲ 少し遅れている(少しできていない)
○ 進捗している(できている)	理由	観光施設の適切な維持管理を行い、観光客等の利用に供することができた。			
▲ 少し遅れている(少しできていない)					
× 遅れている(できていない)					
評価	効率性・・・DO(平成21年度事業の実績、あるいは効果)に対して、コスト削減の余地がなかったか				
	<table border="1"> <tr> <td>○ 削減の余地がなかった</td> <td rowspan="3">理由</td> <td rowspan="3">老朽化した施設の改修、海岸漂着ゴミへの対応等、不可欠な内容であり削減の余地はないと考える。</td> </tr> <tr> <td>▲ 少し削減の余地があった</td> </tr> <tr> <td>× 削減の余地があった</td> </tr> </table>	○ 削減の余地がなかった	理由	老朽化した施設の改修、海岸漂着ゴミへの対応等、不可欠な内容であり削減の余地はないと考える。	▲ 少し削減の余地があった
○ 削減の余地がなかった	理由	老朽化した施設の改修、海岸漂着ゴミへの対応等、不可欠な内容であり削減の余地はないと考える。			
▲ 少し削減の余地があった					
× 削減の余地があった					

ACTION			
改善	事業内容の方向性		
	A 現状維持	理由	観光客に快適な状況を提供することで、誘客の拡大を図る必要があるため、順次、老朽化した施設を改修していく。また、きれいな海水浴場で楽しんでいただくため、海浜清掃についても地元と協力しながら継続していく。
	B 内容の見直し		
	C 統廃合・休止・終了		
	事業規模の方向性		
	A 事業拡大	理由	海水浴場等の関係施設の適切な維持管理を継続するとともに、海浜の環境保全活動を継続する。
B 現状維持			
C 事業縮小			

平成22年度 事務事業評価

整理番号
6-8

平成21年度予算	会計名称	款	項	目	事業	細事業
	一般会計	07	01	05	02	01
細事業名		自然公園管理事業				

担当部局	商工観光部
担当課等	観光振興課
担当課長の氏名	下岡 啓二郎
担当者の氏名	平林 洋二

PLAN	
総合計画 (前期基本計画)	基本方針 (政策) I 交流経済都市 計画項目 (施策) ⑤ 観光の振興 施策方針 3 観光資源のネットワーク
事業の目的	(どのような目的で事業を実施するか) 市内の国立公園・国定公園区域内にある京都府の公園施設等の適正な維持管理を行う。 事業の目的 (平成26年度までに、どのような効果をだすか。できるだけ指標と数値で記入) 観光客等が快適に施設を利用していただくとともに、利用客の増加を図る。

DO	
平成21年度事業の実績	(何を対象に、何をしたか) 観光施設の適切な維持管理を行い、観光施設の利用に共することができた。また、自然公園ふれあい全国大会により自然環境の保全、観光の振興に努め魅力を全国に発信した。
平成21年度事業の効果	(実績により、どのような効果があったか。できるだけ指標と数値で記入) 観光客に快適に利用していただいた。

●平成21年度決算

予算科目	歳出		歳入	
	節	金額(千円)	項目	金額(千円)
財源内訳	8	257	国庫支出金	
	9	37	府支出金	8,770
	11	1,999	起債	
	12	764	分担金・負担金	
	13	8,798	その他	
	14	163		
	19	2,647	一般財源	5,895
事業費合計		14,665	合計	14,665

CHECK				
評価	目標達成度・・・DO(平成21年度事業の実績、あるいは効果)が、PLAN(事業の目的、あるいは平成26年度事業の効果目標)の達成に向けて順調に進捗したか			
	<table border="1"> <tr> <td>○ 進捗している(できている)</td> <td rowspan="3">理由 概ね適切な維持管理が行なわれている。</td> </tr> <tr> <td>▲ 少し遅れている(少しできていない)</td> </tr> <tr> <td>× 遅れている(できていない)</td> </tr> </table>	○ 進捗している(できている)	理由 概ね適切な維持管理が行なわれている。	▲ 少し遅れている(少しできていない)
○ 進捗している(できている)	理由 概ね適切な維持管理が行なわれている。			
▲ 少し遅れている(少しできていない)				
× 遅れている(できていない)				
評価	効率性・・・DO(平成21年度事業の実績、あるいは効果)に対して、コスト削減の余地がなかったか			
	<table border="1"> <tr> <td>○ 削減の余地がなかった</td> <td rowspan="3">理由 すでに削減できる部分は削減している。</td> </tr> <tr> <td>▲ 少し削減の余地があった</td> </tr> <tr> <td>× 削減の余地があった</td> </tr> </table>	○ 削減の余地がなかった	理由 すでに削減できる部分は削減している。	▲ 少し削減の余地があった
○ 削減の余地がなかった	理由 すでに削減できる部分は削減している。			
▲ 少し削減の余地があった				
× 削減の余地があった				

ACTION		
改善	事業内容の方向性	
	A 現状維持	理由 適切な維持管理を継続する。
	B 内容の見直し	
	C 統廃合・休止・終了	
	事業規模の方向性	
	B 現状維持	理由 適切な維持管理を継続する。
A 事業拡大		
C 事業縮小		

平成22年度 事務事業評価

整理番号
6-9

平成21年度予算	会計名称	款	項	目	事業	細事業
	一般会計	07	01	04	04	04
細事業名		丹後周遊ボンネットバス運行事業				

担当部局	商工観光部
担当課等	観光振興課
担当課長の氏名	下岡 啓二郎
担当者の氏名	田中 涼子

PLAN	
総合計画 (前期基本計画)	基本方針 (政策) I 交流経済都市 計画項目 (施策) ⑤ 観光の振興 施策方針 4 四季型滞在観光の推進
事業の目的	(どのような目的で事業を実施するか) 5月～11月(夏季を除く)の毎週日曜日にボンネットバスで市内を周遊するツアーを実施し、京阪神地域等からの宿泊客を中心とした利用に繋げ、特に春・秋シーズンの誘客を図る。また、ジオサイトを周遊コースに組み込み、価値ある地質遺産や食の素晴らしさをPRし、ジオパーク推進に繋げる。 平成26年度事業の効果目標 (平成26年度までに、どのような効果をだすか。できるだけ指標と数値で記入) 定期的な周遊観光ツアーとして確立

DO	
平成21年度事業の実績	(何を対象に、何をしたか) 市内各所をめぐるボンネットバスツアーを7月、9月、10月、11月に計8回実施し、市内外からの参加者に京丹後市の魅力をPRした。
平成21年度事業の効果	(実績により、どのような効果があったか。できるだけ指標と数値で記入) 本市の魅力PRと誘客促進を図ることができた。 運行回数8回 参加者119人(市内39人、市外80人)

●平成21年度決算

予算科目	歳出		歳入			
	節	金額(千円)	項目	名称	金額(千円)	
事業費合計	12	186	財源内訳	国庫支出金		
	13	520		府支出金		
				起債		
				分担金・負担金		
				その他		
				一般財源		706
				合計		706

CHECK					
評価	目標達成度・・・DO(平成21年度事業の実績、あるいは効果)が、PLAN(事業の目的、あるいは平成26年度事業の効果目標)の達成に向けて順調に進捗したか				
	<table border="1"> <tr> <td>○ 進捗している(できている)</td> <td rowspan="3">理由 年々参加者が減少している。</td> </tr> <tr> <td>▲ 少し遅れている(少しできていない)</td> </tr> <tr> <td>× 遅れている(できていない)</td> </tr> </table>	○ 進捗している(できている)	理由 年々参加者が減少している。	▲ 少し遅れている(少しできていない)	× 遅れている(できていない)
	○ 進捗している(できている)	理由 年々参加者が減少している。			
	▲ 少し遅れている(少しできていない)				
× 遅れている(できていない)					
効率性・・・DO(平成21年度事業の実績、あるいは効果)に対して、コスト削減の余地がなかったか					
<table border="1"> <tr> <td>○ 削減の余地がなかった</td> <td rowspan="3">理由 運行に係る必要最低経費のみであり削減の余地はない。</td> </tr> <tr> <td>▲ 少し削減の余地があった</td> </tr> <tr> <td>× 削減の余地があった</td> </tr> </table>	○ 削減の余地がなかった	理由 運行に係る必要最低経費のみであり削減の余地はない。	▲ 少し削減の余地があった	× 削減の余地があった	
○ 削減の余地がなかった	理由 運行に係る必要最低経費のみであり削減の余地はない。				
▲ 少し削減の余地があった					
× 削減の余地があった					

ACTION					
改善	事業内容の方向性				
	<table border="1"> <tr> <td>A 現状維持</td> <td rowspan="3">理由 他市町村と連携したコースの見直し、発信方法等の見直しが必要。</td> </tr> <tr> <td>B 内容の見直し</td> </tr> <tr> <td>C 統廃合・休止・終了</td> </tr> </table>	A 現状維持	理由 他市町村と連携したコースの見直し、発信方法等の見直しが必要。	B 内容の見直し	C 統廃合・休止・終了
	A 現状維持	理由 他市町村と連携したコースの見直し、発信方法等の見直しが必要。			
	B 内容の見直し				
	C 統廃合・休止・終了				
	事業規模の方向性				
<table border="1"> <tr> <td>A 事業拡大</td> <td rowspan="3">理由 運行時期、回数とも適当である。</td> </tr> <tr> <td>B 現状維持</td> </tr> <tr> <td>C 事業縮小</td> </tr> </table>	A 事業拡大	理由 運行時期、回数とも適当である。	B 現状維持	C 事業縮小	
A 事業拡大	理由 運行時期、回数とも適当である。				
B 現状維持					
C 事業縮小					

平成22年度 事務事業評価

整理番号
6-10

平成21年度予算	会計名称	款	項	目	事業	細事業
	一般会計	07	01	04	04	05
細事業名		女性が創る観光のまち推進事業				

担当部局	商工観光部
担当課等	観光振興課
担当課長の氏名	下岡 啓二郎
担当者の氏名	田中 涼子

PLAN	
総合計画 (前期基本計画)	基本方針 (政策) I 交流経済都市 計画項目 (施策) ⑤ 観光の振興 施策方針 4 四季型滞在観光の推進
事業の目的	(どのような目的で事業を実施するか) 旅館・民宿業及び観光関連産業に従事する女性で「京丹後宿おかみさんの会」を組織し、情報交換や学習、観光PRを行うなど、自発的な活動を促進し、新たな観光産業の展開を図る。 事業の目的 (平成26年度までに、どのような効果をだすか。できるだけ指標と数値で記入)
平成26年度事業の効果目標	

DO	
平成21年度事業の実績	(何を対象に、何をしたか) おかみさんの会が行う観光PR活動や、観光の先進地視察における旅費を支出した。また、まち歩き観光の実現を目指し、「お茶飲みどころつり下げ旗」を作成し、おかみさんの会の宿においてつり下げを開始した。
平成21年度事業の効果	(実績により、どのような効果があったか。できるだけ指標と数値で記入) 研修や視察により会員の資質向上が図れた。 会を取り組んだ活動が新聞に取り上げられるなど、京丹後市の発信に繋がった。 京都府の「新世紀かがやき交流賞」を会として受賞

●平成21年度決算

予算科目	歳出		歳入	
	節	金額(千円)	項目	金額(千円)
	9	124	国庫支出金	
	11	280	府支出金	平成21年度京都府額 90
	14	13	起債	
			分担金・負担金	
			その他	
			一般財源	327
事業費合計		417	合計	417

CHECK					
評価	目標達成度・・・DO(平成21年度事業の実績、あるいは効果)が、PLAN(事業の目的、あるいは平成26年度事業の効果目標)の達成に向けて順調に進捗したか				
	<table border="1"> <tr> <td>○ 進捗している(できている)</td> <td rowspan="3">理由</td> <td rowspan="3">会員が自発的に誘客やまちづくりに関した活動を企画・実施し、その結果、新聞やテレビで取り上げられるなど京丹後市のPRに繋がった。</td> </tr> <tr> <td>▲ 少し遅れている(少しできていない)</td> </tr> <tr> <td>× 遅れている(できていない)</td> </tr> </table>	○ 進捗している(できている)	理由	会員が自発的に誘客やまちづくりに関した活動を企画・実施し、その結果、新聞やテレビで取り上げられるなど京丹後市のPRに繋がった。	▲ 少し遅れている(少しできていない)
○ 進捗している(できている)	理由	会員が自発的に誘客やまちづくりに関した活動を企画・実施し、その結果、新聞やテレビで取り上げられるなど京丹後市のPRに繋がった。			
▲ 少し遅れている(少しできていない)					
× 遅れている(できていない)					
評価	効率性・・・DO(平成21年度事業の実績、あるいは効果)に対して、コスト削減の余地がなかったか				
	<table border="1"> <tr> <td>○ 削減の余地がなかった</td> <td rowspan="3">理由</td> <td rowspan="3">市の観光振興計画推進の上で、協力を得る活動に係る経費のみ支出している。</td> </tr> <tr> <td>▲ 少し削減の余地があった</td> </tr> <tr> <td>× 削減の余地があった</td> </tr> </table>	○ 削減の余地がなかった	理由	市の観光振興計画推進の上で、協力を得る活動に係る経費のみ支出している。	▲ 少し削減の余地があった
○ 削減の余地がなかった	理由	市の観光振興計画推進の上で、協力を得る活動に係る経費のみ支出している。			
▲ 少し削減の余地があった					
× 削減の余地があった					

ACTION								
改善	事業内容の方向性							
	<table border="1"> <tr> <td>C</td> <td>A 現状維持</td> <td rowspan="3">理由</td> <td rowspan="3">22年度からは、会が主体となり自主事業として活動していくこととし、事務局機能のみ市に残す。</td> </tr> <tr> <td></td> <td>B 内容の見直し</td> </tr> <tr> <td></td> <td>C 統廃合・休止・終了</td> </tr> </table>	C	A 現状維持	理由	22年度からは、会が主体となり自主事業として活動していくこととし、事務局機能のみ市に残す。		B 内容の見直し	
C	A 現状維持	理由	22年度からは、会が主体となり自主事業として活動していくこととし、事務局機能のみ市に残す。					
	B 内容の見直し							
	C 統廃合・休止・終了							
改善	事業規模の方向性							
	<table border="1"> <tr> <td></td> <td>A 事業拡大</td> <td rowspan="3">理由</td> <td rowspan="3"></td> </tr> <tr> <td></td> <td>B 現状維持</td> </tr> <tr> <td></td> <td>C 事業縮小</td> </tr> </table>		A 事業拡大	理由			B 現状維持	
	A 事業拡大	理由						
	B 現状維持							
	C 事業縮小							

平成22年度 事務事業評価

整理番号

6-11

平成21年度予算	会計名称	款	項	目	事業	細事業
	一般会計	07	01	04	08	01
細事業名		あじわいの郷支援事業				

担当部局	商工観光部
担当課等	観光振興課
担当課長の氏名	下岡 啓二郎
担当者の氏名	平林 洋二

PLAN	
総合計画 (前期基本計画)	基本方針 (政策) I 交流経済都市 計画項目 (施策) ⑤ 観光の振興 施策方針 4 四季型滞在観光の推進
事業の目的	(どのような目的で事業を実施するか) 丹後あじわいの郷が京丹後市の観光拠点施設として、市内観光施設との連携を図りながら運営され、利用者が増加するよう、管理、運営及び各種イベントを支援していく。 事業の効果目標 (平成26年度までに、どのような効果をだすか。できるだけ指標と数値で記入) 利用者数 100,000人

DO	
平成21年度事業の実績	(何を対象に、何をしたか) 京丹後市の観光拠点施設として、新たな魅力づくりに取り組むとともに、市内各観光施設との連携を図るため、丹後あじわいの郷に対し補助金を交付した。
平成21年度事業の効果	(実績により、どのような効果があったか。できるだけ指標と数値で記入) 入場者数 94,350人

●平成21年度決算

予算科目	歳出		歳入		
	節	金額(千円)	項目	名称	金額(千円)
事業費合計	12	13	財源内訳	国庫支出金	
	14	1,593		府支出金	
	19	31,400		起債	
				分担金・負担金	
			その他		
			一般財源	33,006	
事業費合計		33,006	合計		33,006

CHECK					
評価	目標達成度・・・DO(平成21年度事業の実績、あるいは効果)が、PLAN(事業の目的、あるいは平成26年度事業の効果目標)の達成に向けて順調に進捗したか				
	<table border="1"> <tr> <td>○ 進捗している(できている)</td> <td rowspan="3">理由</td> <td rowspan="3">前年より入園者数が増加しており一定の成果はあると考えられるが、依然として入園者数が10万人を切っており、経営を取り巻く状況は厳しい。</td> </tr> <tr> <td>▲ 少し遅れている(少しできていない)</td> </tr> <tr> <td>× 遅れている(できていない)</td> </tr> </table>	○ 進捗している(できている)	理由	前年より入園者数が増加しており一定の成果はあると考えられるが、依然として入園者数が10万人を切っており、経営を取り巻く状況は厳しい。	▲ 少し遅れている(少しできていない)
○ 進捗している(できている)	理由	前年より入園者数が増加しており一定の成果はあると考えられるが、依然として入園者数が10万人を切っており、経営を取り巻く状況は厳しい。			
▲ 少し遅れている(少しできていない)					
× 遅れている(できていない)					
評価	効率性・・・DO(平成21年度事業の実績、あるいは効果)に対して、コスト削減の余地がなかったか				
	<table border="1"> <tr> <td>○ 削減の余地がなかった</td> <td rowspan="3">理由</td> <td rowspan="3">施設の経営状況が悪い中で、事業内容を再点検し、効果的な施設運営について追及する必要があると考えられる。</td> </tr> <tr> <td>▲ 少し削減の余地があった</td> </tr> <tr> <td>× 削減の余地があった</td> </tr> </table>	○ 削減の余地がなかった	理由	施設の経営状況が悪い中で、事業内容を再点検し、効果的な施設運営について追及する必要があると考えられる。	▲ 少し削減の余地があった
○ 削減の余地がなかった	理由	施設の経営状況が悪い中で、事業内容を再点検し、効果的な施設運営について追及する必要があると考えられる。			
▲ 少し削減の余地があった					
× 削減の余地があった					

ACTION			
改善	事業内容の方向性		
	A 現状維持	理由	本事業は京都府とも連携をとりながら進めているもので、京丹後市のみで判断は困難。あじわいの郷の維持を考えると継続が望ましい。
	B 内容の見直し		
	C 統廃合・休止・終了		
	事業規模の方向性		
	B 現状維持	理由	本事業は京都府とも連携をとりながら進めているもので、京丹後市のみで判断は困難。あじわいの郷の維持を考えると継続が望ましい。
A 事業拡大			
C 事業縮小			

平成22年度 事務事業評価

整理番号
6-12

平成21年度予算	会計名称	款	項	目	事業	細事業
	一般会計	07	01	05	03	01
細事業名		指定管理施設運営事業				

担当部局	商工観光部
担当課等	観光振興課
担当課長の氏名	下岡 啓二郎
担当者の氏名	川口 誠彦

PLAN	
総合計画 (前期基本計画)	基本方針 (政策) I 交流経済都市 計画項目 (施策) ⑤ 観光の振興 施策方針 4 四季型滞在観光の推進
事業の目的	(どのような目的で事業を実施するか) 合併前の旧町において、交流人口の拡大、観光振興、地域振興の拠点施設として設置された各施設について、指定管理者制度を導入し適切に管理運営を行う。 事業の目的 (平成26年度までに、どのような効果をだすか。できるだけ指標と数値で記入) 施設の設置目的を踏まえ、施設の適切な管理運営を行う。

DO	
平成21年度事業の実績	(何を対象に、何をしたか) 市の公の施設である観光関連施設について、指定管理者に対し施設の管理運営委託料を支払った。また、市所有施設として火災保険料、土地借上料等の支払いを行った。 【主な指定管理施設:天女の里、小町公園、網野山村体験交流センター、浅茂川温泉静の里、道の駅てんきてんき丹後、はしうど荘、宇川温泉よし野の里、碓高原ステキハウス、高嶋園地、スイス村、弥栄あしぎぬ温泉、風蘭の館、奥山自然たいけん公園、久美浜豪商「稲葉本家」、かぶと山公園、鞍内キャンプ場】
平成21年度事業の効果	(実績により、どのような効果があったか。できるだけ指標と数値で記入) 民間のノウハウを活用したサービス向上の取組みが行われている。

●平成21年度決算

予算科目	歳出		歳入		
	節	金額(千円)	項目	名称	金額(千円)
予算科目	11	9,903	財源内訳	国庫支出金	
	12	1,612		府支出金	
	13	99,939		起債	
	14	1,509		分担金・負担金	
			その他	あしぎぬ温泉電気代	11,045
			一般財源		101,918
事業費合計		112,963	合計		112,963

CHECK					
評価	目標達成度・・・DO(平成21年度事業の実績、あるいは効果)が、PLAN(事業の目的、あるいは平成26年度事業の効果目標)の達成に向けて順調に進捗したか				
	<table border="1"> <tr> <td>○ 進捗している(できている)</td> <td rowspan="3">理由</td> <td rowspan="3">観光関連の指定管理施設は、指定管理者により概ね順調に管理運営が行われている。</td> </tr> <tr> <td>▲ 少し遅れている(少しできていない)</td> </tr> <tr> <td>× 遅れている(できていない)</td> </tr> </table>	○ 進捗している(できている)	理由	観光関連の指定管理施設は、指定管理者により概ね順調に管理運営が行われている。	▲ 少し遅れている(少しできていない)
○ 進捗している(できている)	理由	観光関連の指定管理施設は、指定管理者により概ね順調に管理運営が行われている。			
▲ 少し遅れている(少しできていない)					
× 遅れている(できていない)					
評価	効率性・・・DO(平成21年度事業の実績、あるいは効果)に対して、コスト削減の余地がなかったか				
	<table border="1"> <tr> <td>○ 削減の余地がなかった</td> <td rowspan="3">理由</td> <td rowspan="3">各年度の事業報告・事業計画に基づく協定により指定管理委託料を定めており、削減の余地はない。</td> </tr> <tr> <td>▲ 少し削減の余地があった</td> </tr> <tr> <td>× 削減の余地があった</td> </tr> </table>	○ 削減の余地がなかった	理由	各年度の事業報告・事業計画に基づく協定により指定管理委託料を定めており、削減の余地はない。	▲ 少し削減の余地があった
○ 削減の余地がなかった	理由	各年度の事業報告・事業計画に基づく協定により指定管理委託料を定めており、削減の余地はない。			
▲ 少し削減の余地があった					
× 削減の余地があった					

ACTION			
改善	事業内容の方向性		
	A 現状維持	理由	観光関連施設の管理運営は、指定管理者による管理運営を引き続き行っていく必要がある。
	B 内容の見直し		
	C 統廃合・休止・終了		
	事業規模の方向性		
	B 現状維持	理由	指定管理委託料は指定管理者との協定に基づくものであるが、施設の管理運営に要する経費は概ね変わらない。
A 事業拡大			
C 事業縮小			

平成22年度 事務事業評価

整理番号
6-13

平成21年度予算	会計名称	款	項	目	事業	細事業
	一般会計	07	01	05	03	02
細事業名		指定管理施設大規模改修事業				

担当部局	商工観光部
担当課等	観光振興課
担当課長の氏名	下岡 啓二郎
担当者の氏名	川口 誠彦

PLAN	
総合計画 (前期基本計画)	基本方針 (政策) I 交流経済都市 計画項目 (施策) ⑤ 観光の振興 施策方針 4 四季型滞在観光の推進
事業の目的	(どのような目的で事業を実施するか) 観光関連の指定管理施設において、大規模な施設改修、修繕を行い、施設の適切な維持管理に努める。 事業の目的 (平成26年度までに、どのような効果をだすか。できるだけ指標と数値で記入) 必要な大規模改修を行い、施設の適切な維持管理に努める。

DO	
平成21年度事業の実績	(何を対象に、何をしたか) 市の公の施設である観光関連施設について、市が実施すべき必要な改修を行った。
平成21年度事業の効果	(実績により、どのような効果があったか。できるだけ指標と数値で記入) 火災報知設備の修繕を行った。

●平成21年度決算

予算科目	歳出		歳入		
	節	金額(千円)	項目	名称	金額(千円)
	11	226	国庫支出金		
			府支出金		
			起債		
			分担金・負担金		
			その他		
			一般財源		211
事業費合計		226	合計		211

CHECK					
評価	目標達成度・・・DO(平成21年度事業の実績、あるいは効果)が、PLAN(事業の目的、あるいは平成26年度事業の効果目標)の達成に向けて順調に進捗したか				
	<table border="1"> <tr> <td>○ 進捗している(できている)</td> <td rowspan="3">理由</td> <td rowspan="3">必要な大規模改修を行い、施設の適切な維持管理を行った。</td> </tr> <tr> <td>▲ 少し遅れている(少しできていない)</td> </tr> <tr> <td>× 遅れている(できていない)</td> </tr> </table>	○ 進捗している(できている)	理由	必要な大規模改修を行い、施設の適切な維持管理を行った。	▲ 少し遅れている(少しできていない)
○ 進捗している(できている)	理由	必要な大規模改修を行い、施設の適切な維持管理を行った。			
▲ 少し遅れている(少しできていない)					
× 遅れている(できていない)					
評価	効率性・・・DO(平成21年度事業の実績、あるいは効果)に対して、コスト削減の余地がなかったか				
	<table border="1"> <tr> <td>○ 削減の余地がなかった</td> <td rowspan="3">理由</td> <td rowspan="3">必要な大規模改修の実施であるため、削減の余地はない。</td> </tr> <tr> <td>▲ 少し削減の余地があった</td> </tr> <tr> <td>× 削減の余地があった</td> </tr> </table>	○ 削減の余地がなかった	理由	必要な大規模改修の実施であるため、削減の余地はない。	▲ 少し削減の余地があった
○ 削減の余地がなかった	理由	必要な大規模改修の実施であるため、削減の余地はない。			
▲ 少し削減の余地があった					
× 削減の余地があった					

ACTION								
改善	事業内容の方向性							
	<table border="1"> <tr> <td>A</td> <td>A 現状維持</td> <td rowspan="3">理由</td> <td rowspan="3">観光関連施設の適切な管理運営にむけ、施設の維持管理は継続的に行っていく必要がある。</td> </tr> <tr> <td></td> <td>B 内容の見直し</td> </tr> <tr> <td></td> <td>C 統廃合・休止・終了</td> </tr> </table>	A	A 現状維持	理由	観光関連施設の適切な管理運営にむけ、施設の維持管理は継続的に行っていく必要がある。		B 内容の見直し	
A	A 現状維持	理由	観光関連施設の適切な管理運営にむけ、施設の維持管理は継続的に行っていく必要がある。					
	B 内容の見直し							
	C 統廃合・休止・終了							
改善	事業規模の方向性							
	<table border="1"> <tr> <td>A</td> <td>A 事業拡大</td> <td rowspan="3">理由</td> <td rowspan="3">施設の老朽化に伴い、施設の改修に要する経費は拡大していくことが想定される。</td> </tr> <tr> <td></td> <td>B 現状維持</td> </tr> <tr> <td></td> <td>C 事業縮小</td> </tr> </table>	A	A 事業拡大	理由	施設の老朽化に伴い、施設の改修に要する経費は拡大していくことが想定される。		B 現状維持	
A	A 事業拡大	理由	施設の老朽化に伴い、施設の改修に要する経費は拡大していくことが想定される。					
	B 現状維持							
	C 事業縮小							

平成22年度 事務事業評価

整理番号
6-17

平成21年度予算	会計名称	款	項	目	事業	細事業
	一般会計	07	01	04	02	01
細事業名		観光宣伝事業				

担当部局	商工観光部
担当課等	観光振興課
担当課長の氏名	下岡 啓二郎
担当者の氏名	田崎 正浩

PLAN	
総合計画 (前期基本計画)	基本方針 (政策) I 交流経済都市 計画項目 (施策) ⑤ 観光の振興 施策方針 7 情報発信の強化
事業の目的 (どのような目的で事業を実施するか)	自然、温泉、歴史遺産など豊富な観光資源をPRするなど積極的な宣伝活動を行うことにより、観光客誘致を図る。
事業の目的	平成26年度事業の効果目標 (平成26年度までに、どのような効果をだすか。できるだけ指標と数値で記入)
事業の目的	年間観光入込客数: 250万人 年間宿泊客数: 70万人

DO	
平成21年度事業の実績 (何を対象に、何をしたか)	キャンペーン活動の実施、情報誌等へのPR記事掲載、ラジオ広告など観光客誘致を促進するための宣伝活動を行った。 また、広域での宣伝活動等を推進するため、丹後広域観光キャンペーン協議会他2つの広域観光団体への負担金を交付した。
平成21年度事業の効果 (実績により、どのような効果があったか。できるだけ指標と数値で記入)	年間観光入込客数: 172万人【対前年94%】 年間宿泊客数: 39万人【対前年86%】

●平成21年度決算

予算科目	歳出		歳入		
	節	金額(千円)	項目	名称	金額(千円)
予算科目	8	87	財源内訳	国庫支出金	
	9	259		府支出金	
	11	157		起債	
	12	1,133		分担金・負担金	
	14	180		その他	
	19	8,241			
事業費合計		10,057	合計		10,057

CHECK					
評価	目標達成度・・・DO(平成21年度事業の実績、あるいは効果)が、PLAN(事業の目的、あるいは平成26年度事業の効果目標)の達成に向けて順調に進捗したか				
	<table border="1"> <tr> <td>○ 進捗している(できている)</td> <td rowspan="3">理由</td> <td rowspan="3">キャンペーン活動の実施、情報誌等へのPR記事掲載など観光客誘致を促進するための積極的な宣伝活動を行うことにより京丹後市のPRが図られた。</td> </tr> <tr> <td>▲ 少し遅れている(少しできていない)</td> </tr> <tr> <td>× 遅れている(できていない)</td> </tr> </table>	○ 進捗している(できている)	理由	キャンペーン活動の実施、情報誌等へのPR記事掲載など観光客誘致を促進するための積極的な宣伝活動を行うことにより京丹後市のPRが図られた。	▲ 少し遅れている(少しできていない)
○ 進捗している(できている)	理由	キャンペーン活動の実施、情報誌等へのPR記事掲載など観光客誘致を促進するための積極的な宣伝活動を行うことにより京丹後市のPRが図られた。			
▲ 少し遅れている(少しできていない)					
× 遅れている(できていない)					
評価	効率性・・・DO(平成21年度事業の実績、あるいは効果)に対して、コスト削減の余地がなかったか				
	<table border="1"> <tr> <td>○ 削減の余地がなかった</td> <td rowspan="3">理由</td> <td rowspan="3">広域的な枠組み、あるいは市観光協会による宣伝活動など、効率的な事業の実施について検討する必要がある。</td> </tr> <tr> <td>▲ 少し削減の余地があった</td> </tr> <tr> <td>× 削減の余地があった</td> </tr> </table>	○ 削減の余地がなかった	理由	広域的な枠組み、あるいは市観光協会による宣伝活動など、効率的な事業の実施について検討する必要がある。	▲ 少し削減の余地があった
○ 削減の余地がなかった	理由	広域的な枠組み、あるいは市観光協会による宣伝活動など、効率的な事業の実施について検討する必要がある。			
▲ 少し削減の余地があった					
× 削減の余地があった					

ACTION			
改善	事業内容の方向性		
	A 現状維持	理由	関係機関とも協議しながら、より効果的な宣伝活動を継続する必要がある。
	B 内容の見直し		
	C 統廃合・休止・終了		
	事業規模の方向性		
	B 現状維持	理由	観光協会や広域観光団体などと効果的で効率的な事業規模等について、検討を行う必要がある。
A 事業拡大			
C 事業縮小			

平成22年度 事務事業評価

整理番号
6-18

平成21年度予算	会計名称	款	項	目	事業	細事業
	一般会計	07	01	04	02	03
細事業名		観光サイン整備管理事業				

担当部局	商工観光部
担当課等	観光振興課
担当課長の氏名	下岡 啓二郎
担当者の氏名	能勢 知生

PLAN	
総合計画 (前期基本計画)	基本方針 (政策) I 交流経済都市 計画項目 (施策) ⑤ 観光の振興 施策方針 7 情報発信の強化
事業の目的	(どのような目的で事業を実施するか) 京丹後市のイメージ及び自然景観に配慮し、統一したデザインによる観光サインを整備することにより、観光客の利便性の向上及び市のイメージアップを図り、観光客の誘致を促進する。 事業の效果目標 (平成26年度までに、どのような効果をだすか。できるだけ指標と数値で記入) 観光客の利便性の向上及び市のイメージアップ 第2次サイン整備計画に基づくサイン整備

DO	
平成21年度事業の実績	(何を対象に、何をしたか) 既設サインの維持管理を行う。 【21年度は整備なし。平成16年度～20年度まで、112基のサイン整備(撤去、改修含む)を行った】
平成21年度事業の効果	(実績により、どのような効果があったか。できるだけ指標と数値で記入) 観光客の利便性の向上及び市のイメージアップを図ることが出来た

●平成21年度決算

予算科目	歳出		歳入		
	節	金額(千円)	項目	名称	金額(千円)
事業費合計	11	39	財源内訳	国庫支出金	
	12	89		府支出金	
	14	453		起債	
				分担金・負担金	
			その他		
			一般財源	581	
事業費合計		581	合計		581

CHECK							
評価	目標達成度・・・DO(平成21年度事業の実績、あるいは効果)が、PLAN(事業の目的、あるいは平成26年度事業の効果目標)の達成に向けて順調に進捗したか						
	<table border="1"> <tr> <td>○</td> <td>進捗している(できている)</td> <td rowspan="3">理由 第1次整備は計画どおり完了した。</td> </tr> <tr> <td>▲</td> <td>少し遅れている(少しできていない)</td> </tr> <tr> <td>×</td> <td>遅れている(できていない)</td> </tr> </table>	○	進捗している(できている)	理由 第1次整備は計画どおり完了した。	▲	少し遅れている(少しできていない)	×
○	進捗している(できている)	理由 第1次整備は計画どおり完了した。					
▲	少し遅れている(少しできていない)						
×	遅れている(できていない)						
評価	効率性・・・DO(平成21年度事業の実績、あるいは効果)に対して、コスト削減の余地がなかったか						
	<table border="1"> <tr> <td>○</td> <td>削減の余地がなかった</td> <td rowspan="3">理由 必要最低限度の経費となっている。</td> </tr> <tr> <td>▲</td> <td>少し削減の余地があった</td> </tr> <tr> <td>×</td> <td>削減の余地があった</td> </tr> </table>	○	削減の余地がなかった	理由 必要最低限度の経費となっている。	▲	少し削減の余地があった	×
○	削減の余地がなかった	理由 必要最低限度の経費となっている。					
▲	少し削減の余地があった						
×	削減の余地があった						

ACTION							
改善	事業内容の方向性						
	<table border="1"> <tr> <td>A</td> <td>A 現状維持</td> <td rowspan="3">理由 総合計画にうたう「観光の振興」を図るためには観光客の利便性の向上が重要となり、その実現のためには有効な事業である。</td> </tr> <tr> <td></td> <td>B 内容の見直し</td> </tr> <tr> <td></td> <td>C 統廃合・休止・終了</td> </tr> </table>	A	A 現状維持	理由 総合計画にうたう「観光の振興」を図るためには観光客の利便性の向上が重要となり、その実現のためには有効な事業である。		B 内容の見直し	
A	A 現状維持	理由 総合計画にうたう「観光の振興」を図るためには観光客の利便性の向上が重要となり、その実現のためには有効な事業である。					
	B 内容の見直し						
	C 統廃合・休止・終了						
改善	事業規模の方向性						
	<table border="1"> <tr> <td>A</td> <td>A 事業拡大</td> <td rowspan="3">理由 第2次サイン整備計画において各施設の説明板の新設、更新の検討が必要</td> </tr> <tr> <td></td> <td>B 現状維持</td> </tr> <tr> <td></td> <td>C 事業縮小</td> </tr> </table>	A	A 事業拡大	理由 第2次サイン整備計画において各施設の説明板の新設、更新の検討が必要		B 現状維持	
A	A 事業拡大	理由 第2次サイン整備計画において各施設の説明板の新設、更新の検討が必要					
	B 現状維持						
	C 事業縮小						

平成22年度 事務事業評価

整理番号
6-20

平成21年度予算	会計名称	款	項	目	事業	細事業
	一般会計	07	01	04	04	01
細事業名		観光業等活性化推進事業補助金				

担当部局	商工観光部
担当課等	観光振興課
担当課長の氏名	下岡 啓二郎
担当者の氏名	田崎 正浩

PLAN	
総合計画 (前期基本計画)	基本方針 (政策) I 交流経済都市 計画項目 (施策) ⑤ 観光の振興 施策方針 8 交流の機会づくり
事業の目的	(どのような目的で事業を実施するか) 観光業の活性化と交流人口の拡大 事業の効果目標 (平成26年度までに、どのような効果をだすか。できるだけ指標と数値で記入) 宿泊を伴うイベント数、それに伴う宿泊者数の増加

DO	
平成21年度事業の実績	(何を対象に、何をしたか) 多数の宿泊を伴うイベントを主催するものに対し、宿泊人数に応じて補助金を交付した。 ・網野カップサッカー大会500 ・カニゲートボール大会100 ・網野グリーンカップサッカー大会100 ・京丹後シーサイドカップサッカー大会100 ・浦島カップIN網野少年サッカー大会100・支部選抜チャレンジカップin網野100
平成21年度事業の効果	(実績により、どのような効果があったか。できるだけ指標と数値で記入) 大会宿泊者数 3,524人(大会数6) ※平成20年度 大会宿泊者数3,549人(大会数5)

●平成21年度決算

予算科目	歳出		歳入		
	節	金額(千円)	項目	名称	金額(千円)
	19	1,000	国庫支出金		
			府支出金		
			起債		
			分担金・負担金		
			その他		
			一般財源		1,000
事業費合計		1,000	合計		1,000

CHECK					
評価	目標達成度・・・DO(平成21年度事業の実績、あるいは効果)が、PLAN(事業の目的、あるいは平成26年度事業の効果目標)の達成に向けて順調に進捗したか				
	<table border="1"> <tr> <td>○ 進捗している(できている)</td> <td rowspan="3">理由</td> <td rowspan="3">支援した事業(6事業)は、延べ3,524人もの宿泊実績を上げており、その他の経済効果もあり、まちの活性化、交流人口の拡大に貢献した。</td> </tr> <tr> <td>▲ 少し遅れている(少しできていない)</td> </tr> <tr> <td>× 遅れている(できていない)</td> </tr> </table>	○ 進捗している(できている)	理由	支援した事業(6事業)は、延べ3,524人もの宿泊実績を上げており、その他の経済効果もあり、まちの活性化、交流人口の拡大に貢献した。	▲ 少し遅れている(少しできていない)
○ 進捗している(できている)	理由	支援した事業(6事業)は、延べ3,524人もの宿泊実績を上げており、その他の経済効果もあり、まちの活性化、交流人口の拡大に貢献した。			
▲ 少し遅れている(少しできていない)					
× 遅れている(できていない)					
評価	効率性・・・DO(平成21年度事業の実績、あるいは効果)に対して、コスト削減の余地がなかったか				
	<table border="1"> <tr> <td>○ 削減の余地がなかった</td> <td rowspan="3">理由</td> <td rowspan="3">観光業等活性化推進事業補助金交付要綱に基づく補助金の交付であり、削減する余地はないものとする。</td> </tr> <tr> <td>▲ 少し削減の余地があった</td> </tr> <tr> <td>× 削減の余地があった</td> </tr> </table>	○ 削減の余地がなかった	理由	観光業等活性化推進事業補助金交付要綱に基づく補助金の交付であり、削減する余地はないものとする。	▲ 少し削減の余地があった
○ 削減の余地がなかった	理由	観光業等活性化推進事業補助金交付要綱に基づく補助金の交付であり、削減する余地はないものとする。			
▲ 少し削減の余地があった					
× 削減の余地があった					

ACTION				
改善	事業内容の方向性			
	<table border="1"> <tr> <td>A</td> <td>A 現状維持 B 内容の見直し C 統廃合・休止・終了</td> <td>理由</td> <td>交流人口、宿泊客数の拡大に有効な手段であり、現状維持し継続する必要がある。</td> </tr> </table>	A	A 現状維持 B 内容の見直し C 統廃合・休止・終了	理由
A	A 現状維持 B 内容の見直し C 統廃合・休止・終了	理由	交流人口、宿泊客数の拡大に有効な手段であり、現状維持し継続する必要がある。	
改善	事業規模の方向性			
	<table border="1"> <tr> <td>B</td> <td>A 事業拡大 B 現状維持 C 事業縮小</td> <td>理由</td> <td>事業効果から現状維持が適当と思われるが、支援対象となるイベントの拡大は望まれる。</td> </tr> </table>	B	A 事業拡大 B 現状維持 C 事業縮小	理由
B	A 事業拡大 B 現状維持 C 事業縮小	理由	事業効果から現状維持が適当と思われるが、支援対象となるイベントの拡大は望まれる。	

平成22年度 事務事業評価

整理番号
6-21

平成21年度予算	会計名称	款	項	目	事業	細事業
	一般会計	07	01	04	04	02
細事業名		丹後ウルトラマラソン開催事業				

担当部局	商工観光部
担当課等	観光振興課
担当課長の氏名	下岡 啓二郎
担当者の氏名	上羽 正行

PLAN	
総合計画 (前期基本計画)	基本方針 (政策) I 交流経済都市 計画項目 (施策) ⑤ 観光の振興 施策方針 8 交流の機会づくり
事業の目的	(どのような目的で事業を実施するか) 例年集客が少ない9月の観光イベントとして実施し、宿泊客などの増加、京丹後市をPRすることを目的とする。 事業の効果目標 (平成26年度までに、どのような効果をだすか。できるだけ指標と数値で記入) 参加者の増加、リピーター効果、京丹後市PR効果 参加者2000人

DO	
平成21年度事業の実績	(何を対象に、何をしたか) 全国からランナー及び家族を集め、宿泊者の増加とイベントによる情報発信を全国に向けて行う。
平成21年度事業の効果	(実績により、どのような効果があったか。できるだけ指標と数値で記入) 参加者1691人

●平成21年度決算

予算科目	歳出		歳入			
	節	金額(千円)	項目	名称	金額(千円)	
事業費合計	13	63	財源内訳	国庫支出金		
	19	5,000		府支出金		
				起債		
				分担金・負担金		
				その他		
				一般財源		5,063
				合計		5,063

CHECK					
評価	目標達成度・・・DO(平成21年度事業の実績、あるいは効果)が、PLAN(事業の目的、あるいは平成26年度事業の効果目標)の達成に向けて順調に進捗したか				
	<table border="1"> <tr> <td>○ 進捗している(できている)</td> <td rowspan="3">理由</td> <td rowspan="3">参加者の増加 H19 1159人⇒H21 1691人</td> </tr> <tr> <td>▲ 少し遅れている(少しできていない)</td> </tr> <tr> <td>× 遅れている(できていない)</td> </tr> </table>	○ 進捗している(できている)	理由	参加者の増加 H19 1159人⇒H21 1691人	▲ 少し遅れている(少しできていない)
○ 進捗している(できている)	理由	参加者の増加 H19 1159人⇒H21 1691人			
▲ 少し遅れている(少しできていない)					
× 遅れている(できていない)					
評価	効率性・・・DO(平成21年度事業の実績、あるいは効果)に対して、コスト削減の余地がなかったか				
	<table border="1"> <tr> <td>○ 削減の余地がなかった</td> <td rowspan="3">理由</td> <td rowspan="3">自己資金のない実行委員会への支援である。</td> </tr> <tr> <td>▲ 少し削減の余地があった</td> </tr> <tr> <td>× 削減の余地があった</td> </tr> </table>	○ 削減の余地がなかった	理由	自己資金のない実行委員会への支援である。	▲ 少し削減の余地があった
○ 削減の余地がなかった	理由	自己資金のない実行委員会への支援である。			
▲ 少し削減の余地があった					
× 削減の余地があった					

ACTION			
改善	事業内容の方向性		
	A 現状維持	理由	日本陸連公認コース化を目指すとともに、世界大会の開催を検討する。
	B 内容の見直し		
	C 統廃合・休止・終了		
	事業規模の方向性		
	A 事業拡大	理由	日本陸連公認大会、または世界大会として事業規模の拡大と格の向上を図り、3,000人クラスの大会を目指し、更なる京丹後市のPRを図る。
B 現状維持			
C 事業縮小			

平成22年度 事務事業評価

整理番号
6-22

平成21年度予算	会計名称	款	項	目	事業	細事業
	一般会計	07	01	04	07	01
細事業名		地域活性化支援事業				

担当部局	商工観光部
担当課等	観光振興課
担当課長の氏名	下岡 啓二郎
担当者の氏名	引野 雅文

PLAN	
総合計画 (前期基本計画)	基本方針 (政策) I 交流経済都市 計画項目 (施策) ⑤ 観光の振興 施策方針 8 交流の機会づくり
事業の目的	(どのような目的で事業を実施するか) 観光振興及び地域活性化に寄与するイベントに対して支援を行い、交流人口の拡大と地域の活性化を図る。 事業の目的 (平成26年度までに、どのような効果を目指すか。できるだけ指標と数値で記入) 誘客効果の高い魅力あるイベントを支援し、交流人口の拡大を図る。

DO	
平成21年度事業の実績	(何を対象に、何をしたか) 観光振興及び地域活性化を目的に実施された「ドラゴンカヌー大会」に対して支援を行った。
平成21年度事業の効果	(実績により、どのような効果があったか。できるだけ指標と数値で記入) 交流人口の拡大及び宿泊等による経済効果をもたらした

●平成21年度決算

予算科目	歳出		歳入		
	節	金額(千円)	項目	名称	金額(千円)
	19	1,000	国庫支出金		
			府支出金		
			起債		
			分担金・負担金		
			その他		
			一般財源		1,000
事業費合計		1,000	合計		1,000

CHECK	
評価	目標達成度・・・DO(平成21年度事業の実績、あるいは効果)が、PLAN(事業の目的、あるいは平成26年度事業の効果目標)の達成に向けて順調に進捗したか ○ 進捗している(できている) ○ ▲ 少し遅れている(少しできていない) 理由 目的に該当する事業に対しては支援を行ってきている ○ × 遅れている(できていない)
	効率性・・・DO(平成21年度事業の実績、あるいは効果)に対して、コスト削減の余地がなかったか ○ 削減の余地がなかった ○ ▲ 少し削減の余地があった 理由 前年度より補助金額を減額しており、可能な削減は行っている。 ○ × 削減の余地があった

ACTION	
改善	事業内容の方向性 A A 現状維持 B 内容の見直し 理由 地域での魅力あるイベントの実施は観光の魅力となっており、継続が必要。 C 統廃合・休止・終了
	事業規模の方向性 B A 事業拡大 B 現状維持 理由 要望はあるが、イベント補助について拡大は困難である。 C 事業縮小